

No.1 ホーリー
男性ファッション誌

Freezy

ブランド
アイテム
特別付録

ハッド・ポーター・プロス
HAD PORTER POUS

夏に使える涼しい

ブランド扇子

スペシャル
その1



男性ファッション誌 No.1 独走中!

07 | 特別
定価 ¥690

JULY, 2011

サインホラプレゼントも!

COVER 神楽 優



スペシャル
その2

特別企画 サイン入りホラロイド
神楽 優

今から買うなら
断然このタイプ!

選び方にはコツがある!

夏本番!これが

「今年風」

いいデニムを穿きたい!
名品デニムを穿く!

田辺透、山本達也の気になる靴!

“勝負シューズ”大発表!

読買阪神軍 大江海

「ポロシャツ=ルーズ&加工」

「デニムシャツ=ウェスタン」

「ショーツ=ひざ上文」・・・etc.

スペシャル!
夏服、腕時計、バッグ、ふるちら 真柄ゆみ
靴、スーツ、財布・・・

千葉 聡、武井カズキ、平岡雅也、工藤友喜・・・!

おしな
BOOK

1位は誰だ?

人気女優ランキング!

それならば、俺の私服ブランドを教えよう!

G-SHECK、ポールボミス ウォッチ、ニマソン、DIESOL TIMMFRAMOS

4大 “腕時計” 大図鑑!



カーディガン¥5,990 /kkic ロングスカート
¥12,800/tomo' sYI ベルト / カンカン帽 /
グラディエーター (スタイリスト私物)

Foley



Yuu's
Cute Photo

YUU KAGURA SPECIAL Photo

神楽 優フォトスペシャル

女優にモデルとマルチにこなす神楽 優の魅力に迫る
フォトスペシャル。俺たちのアイドル! 優ちゃんの可
愛さが満載だ!

Model_YUU KAGURA Photography_KOUHEI OOGANE

Styling_KAHO AOKI Hair&Make-up_KAHO AOKI

Interview&Text_Foley Props_AWABEEZ,EACE

Foley



Information

かぐらゆう:1989年9月11日生まれ。14歳の頃にスカウトされ、以後モデルに女優と幅広い活動を行っている。代表作にドラマ「ときどきラブニング」(サザンテレビ)などがある。6月23日に「love Yuu」で待望の歌手デビューも決定!

公式携帯サイト
<http://www.k-yuu.jp/>

公式ブログ
<http://ammbro/you-kagura/>



Foley

「主演映画」もしもの時に役立つ10個のメモ
がもうすぐ公開ですね。この映画の出演の話を初
めて聞いたとき、どう感じましたか？」

「この原作の作者の若田（結城）さんは、元々、ナ
ツキさん（フロデューサー）のスタッフさんです
っとお世話になっていたので、そんな身
近な人が書いた本が大ヒットしたことに喜んでい
たんです。それが映画化されることになり、主演
させていただくことになりました。本当に嬉し
かったですね。まさかこういう形で若田さんと一
緒にお仕事をすることは思いませんでした」

「初めての映画主演ということで、プレッ
シャーは感じませんでしたか？」
「撮影が始まるまでは緊張がなかったんです。ただ、
撮影期間中は常に気持ちがいっぱいっていい、
撮影が終わった今になって考えると、初めての映画
の主演、しかも大ヒットした本が原作の映画とい
うことに結構なプレッシャーを感じていたのかな
と思います」

「佐藤」監督とはどのように役作りをして
いきましたか？」
「演技について監督から細かい指導はそれほどな
かったんですが、『メモ』の内容について何度も詳し
く教えていただいたんです。私が『メモ』を讀ん
でその内容を同級生に伝えることがテーマとなる
映画なので、自分が台詞の内容を分かっているとい
い、観ている人にも内容が伝わらない、と。なの
で、学校の先生のようにいろいろ教えていただき
ました」(笑)

「どんなシーンが印象に残っていますか？」
「すべてのシーンに思い入れがあるのですが、難し
いと感じたのはメモの3つめですね。詳しくは言
えないのですが、自分の思っていること、役の
思っていることが多少ズレがあったりするので、
もっと大きく動いたほうがいいのかな、他の人と
かぶってないかな、などを考えなきゃいけない
喜びという動作一つとっても奥が深かったですわ
かりました」

「なるほど自然に演技が深いです
ね。そして、優ちゃんがメモを実践するシ
ーンにも挑戦しましたね」

「女の子だけ、小さな頃から冒険好きとい
うので、カッコだけでも合わせようと思
い、撮影の少し前から時間を見つけては探検し
てました」(笑)。ちょっと恥ずかしかった
ですね(笑)。でも、私もよりクラスメートの
みんなの方がすごいです。撮影初日からみん
な上手に動き回ってたから、気付かなかった
んですけど、実はみんな初心者……」

「特」に学級委員長役の北島（浩二）くんは、撮
影期間中も練習を続けていて、自分の出番以外
のときはずっと一人で練習（本読み）していま
した。そういうみんなの努力によって、撮影が
進むにつれ本当のクラスとして成長しているよ
うな気がなっていました」

「クライマックスシーンに向けての緊張感も
見入りがありましたね。特に、図書館の事務員
役の飯田さんと、メモするシーンは思わず息を
吞んでしまいました」
「あのシーンはすごく時間をかけて撮影したと
ころです。私も飯田くんがプレッシャーを
感じていたんじゃないかな。私も撮影の前日は
『明日はあの撮影か』というもどろろ気構え
がありました。ただ、撮影しているときはお互
いに本気でぶつかったし、2、3回は繰り返
しましたね。映画の中ですごく重要なシーンにな
ったと思います。その緊張感をぜひ観ていただ
きたいです」

「撮影期間中に、歌手としてのレコーディン
グも進行していたと思いますが、両立は大変だ
ったのでは？」
「実は同時に物事を考えることがそんなに得意
なタイプではなくて……これまでも両立する時
期はあったのですが、今回は特に難しいと感じ
ました。映画の中で『上を向いて』という重要な

YUU KAGURA SPECIAL INTERVIEW

昨年11月号に続き、優ちゃんが単独表紙でFoleyへ半年振りに登場。話題になったドラマ「どきハブ」のヒロイン、公開を控える映画「もしもの時に役立つ10個のメモ」の主演と、女優としてキャリアを重ねてきたこの半年間、撮影されたすべての写真、そしてじっくりと語ってくれたインタビューからも確かな成長を感じとってほしい。

「な台詞があつて、他の役者の皆さんはその台詞
通りに集中して作品と向かい合っているのです
か？」

「どうやってその悩みから抜け出せたのです
か？」
「共演したなあちゃん（岸本夏美）の存在ですね。
なあちゃんは年下だけど明るく社交的な性格な
ので、人見知りの私をリードしてくれたり、色
々と相談に乗ってくれたので、助けられた部分
がたくさんありました。彼女も同じような悩み
を抱いていたと思うんですけど、話し合うこと
ですごく前向きになりました。毎日ずっと一緒
だったので、仲の良さはかなり深まりましたね
(笑)。あと、先生役の小泉剛さんの存在も大き
かったです。本物の担任の先生のように、常に
みんなのことを気にしながら現場を盛りあげて
くれました」

「優さん自身の成長も描かれている映画にな
っているんですね」
「撮影中は毎日ガムシヤラで、そういうことを
感じる余裕はなかったのですが、完成した作品
を観た時は『頑張ってたよかったです』と心の底か
ら思えました。お芝居について自分自身で考え
ることの多い作品でしたが、この作品を通して
女優という仕事の面白さが改めて分かった気が
します。次にまた映画のお話を頂いたら、今回
の作品を乗り越えた経験を生かしていきたいで
す」

「女優・神楽優の今後に期待しますーさて、
映画以外のこともお伺いします。今回の撮影で
もいろんなタイプの洋服を着こなしていただき
ましたが、いかがでしたか？」
「最近、ふんわりしたシルエットのスカートが
気になっていたので、水色のロングスカートの
ようなものを、普段でも着てみたいですね。
ショートパンツもいくつか穿きましたが、案で
動きやすいから好きなアイテムです」

「好物を買いに行く機会がありましたか？」
「あまりなかったんですけど、この前、仕事の
合間にちょっとだけ時間があつたので、(特)茶苑

や、(大崎)夢、樂々(前原)の4人で買
い物に行きました。みんな帽子をかぶつ
たりマスクをしたりしていたのですが、
夢は眼鏡をかけていただけだったのでお
会計しているときに周りの人に気付かれ
てましたね(笑)」

「そのメンバーで買い物をしているの
を見た人は、ビックリしたでしょうね(笑)」
「あまり無いことですが、たまたまその後
ファッションショーがあつたので、それ
までの間の息抜きといった感じでした。
楽しかったなあ……。次はディクニラ
ンドに4人で行きたいねーって話をし
ていました」

「人気モデルと行楽地。誰もが夢見
る設定ですね(笑)。歌手活動の方はどう
ですか？」
「おかげさまで、毎日ポイントして買って
頑張ってます。ただ高い声でも、割れちゃ
ダメなんです。心に響く音楽を届け
たいな。って思ってます。でも、MVAさ
んのように、女性アーティストで声が太
い方って聴いていて心地いいので、私
もそんな楽曲が提供できるようになり
たいです」

「女優・モデル・歌手と、様々なジャ
ンルで活躍して、今後も日本を元気にし
ていってほしいーでは、最後に、優さ
んの久しぶりの登場を心待ちにしていた
『10個のメモ』読者の皆さんへメッセージをお願
いします」

「今年は色々なことに挑戦していきたいで
す。特に若い人のお手本になれるように、
見た目も中身も、自分磨きに動してみたい
と思います。映画『もしもの』では女優と
して躍進できる機会になったと思います
ので、是非観ていただくと嬉しいです。
今後も神楽優をよろしくお願ひします」